

# 感染症週報〔市内週報 平成24年第3週〕

結核・感染症発生動向調査

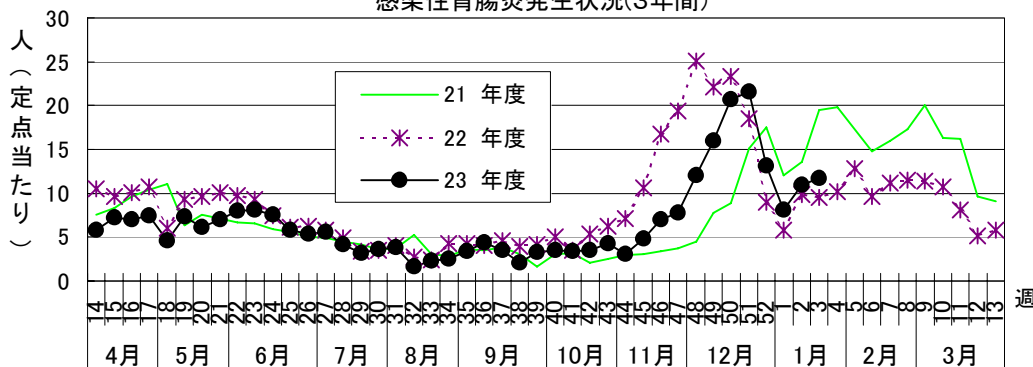
平成24年1月24日

平成24年第3週感染症発生状況【川崎市内】

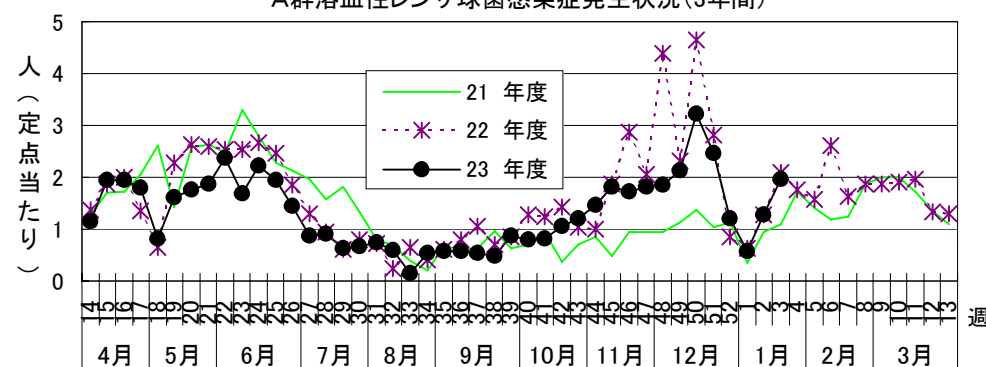
平成24年1月16日～1月22日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成24年第1週以降)
<p>第3週で定点報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) インフルエンザ 3) A群溶血性レンサ球菌感染症でした。</p> <p>感染性胃腸炎は定点当たり11.67人と前週(11.00)より患者報告数はやや増加していますが、ほぼ例年並みの推移となっています。</p> <p>インフルエンザは定点当たり9.93人と前週(1.65)より患者報告数が大きく増加し、流行発生注意報基準値である定点当たり10人に近いレベルとなっていますので、今後の流行に注意が必要です。また、特に高津区で報告が多くなっています。</p> <p>マイコプラズマ肺炎の報告が1件ありました。昨年末に非常に多くの報告がありましたが、年明け以降も報告が続いているため引き続き発生動向に注目する必要があります。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 12件
	3類感染症	なし	なし
	4類感染症	なし	なし
	5類感染症	後天性免疫不全症候群 1件 風しん 1件	後天性免疫不全症候群 1件 風しん 1件

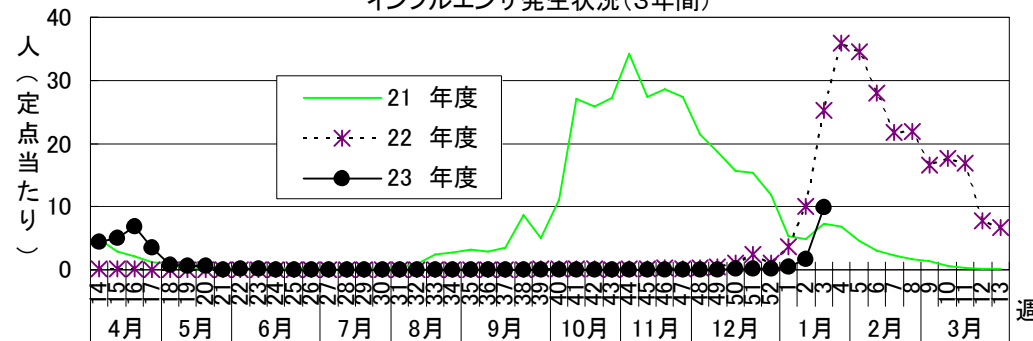
感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌感染症発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



マイコプラズマ肺炎発生状況

